

製品名: ニコチン性アセチルコリン受容体 $\alpha 4$ ウサギモノクローナル抗体**カタログ番号: AMRe87327**

研究使用のみ

概要

| | |
|--------|--|
| 説明 | 組換えウサギモノクローナル抗体 |
| 宿主 | うさぎ |
| 応用 | WB |
| 反応性 | ヒト、マウス、ラット |
| 標識 | 非共役 |
| 修飾 | 未修正 |
| アイソタイプ | IgG |
| クローン性 | モノクローナル |
| 形態 | 液体 |
| 濃度 | - |
| 保存 | アリコートし、 -20°C で保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。 |
| 輸送 | 氷袋 |
| バッファー | 50mM トリスグリシン（pH 7.4）、0.15M NaCl、40%グリセロール、0.01%アジ化ナトリウム、0.05%保護タンパク質を含む溶液で提供されます。受領日から12ヶ月間安定です。 |
| 精製 | アフィニティー精製 |

応用

| | |
|------|--|
| 希釈倍率 | WB 1:2000-1:20000 |
| 分子量 | Calculated MW:70 kDa; Observed MW:70 kDa |

抗原情報

| | |
|--------------|--|
| 遺伝子名 | Nicotinic Acetylcholine Receptor alpha 4 |
| 別名 | EBN; BFNC; EBN1; NACHR; NACRA4; NACHRA4 |
| 遺伝子 ID | 1137 |
| SwissProt ID | P43681 |
| 免疫原 | ヒトニコチン性アセチルコリン受容体 $\alpha 4$ /CHRNA4 の合成ペプチド |

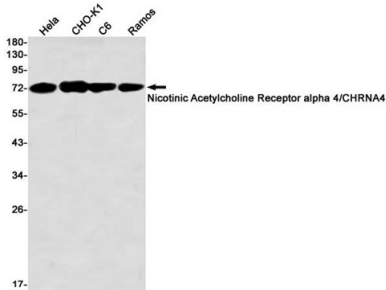
背景

この遺伝子はニコチン性アセチルコリン受容体をコードしており、この受容体はシナプスにおける高速シグナル伝達に関与するリガ

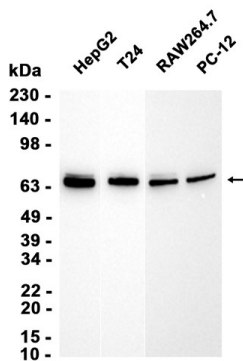
ンド依存性イオンチャネルのスーパーファミリーに属します。これらの五量体受容体はアセチルコリンと結合し、広範な構造変化を引き起こし、細胞膜を横切るイオン伝導チャネルの開口につながります。このタンパク質は膜貫通型受容体サブユニットであり、nAChRβ2 または nAChRβ4 のいずれかと相互作用して機能的な受容体を形成します。この遺伝子の変異は夜間前頭葉てんかん 1 型を引き起こします。この遺伝子には、ニコチン依存症に対する保護作用を示す多型が報告されています。選択的スプライシングにより、複数の転写産物バリエーションが生じます。[RefSeq 提供、2012 年 2 月]

研究分野

画像データ



ニコチン性アセチルコリン受容体アルファ 4/CHRNA4 抗体 (1:1000 希釈) を使用した、HeLa、CHO-K1、C6、Ramos 細胞溶解物中のニコチン性アセチルコリン受容体アルファ 4/CHRNA4 のウェスタンブロット検出。



AMRe87327 を 1:5000 で使用して、HepG2、T24、RAW264.7、PC-12 細胞抽出物のウェスタンブロット分析を行いました。